

一般社団法人 日本機械学会 認定

2018年度 第1回

ISO 18436-2 準拠 機械状態監視診断技術者(振動)

資格取得のための「教育訓練」開催のご案内

●訓練カテゴリと教育訓練期間

カテゴリⅡ (6日間)

2018年6月12日(火)～15日(金), 21日(木)～22日(金)

●認証試験 2018年6月23日(土)

●場 所 東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所

●申込締切日 2018年5月14日(月)

主 催 (一社)日本機械学会 認定訓練機関
東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所

(一社)日本機械学会認定 2018年度第1回 ISO 18436-2 準拠

機械状態監視診断技術者(振動) 資格取得のための「教育訓練」開催要項

○ISO 18436-2 準拠 機械状態監視診断技術者(振動) 資格認証について

ISO 18436-2 準拠 機械状態監視診断技術者(振動) 資格認証試験は、ISO 18436-2 (Condition monitoring and diagnostics of machines – Requirements for training and certification of personnel – Part 2: Vibration condition monitoring and diagnostics) に基づいて、携帯・常設センサおよび機器を用いた機械振動の測定・解析を行う技術者の資格と能力を認証することを目的としています。

(一社)日本機械学会では ISO 18436-2 に準拠した「機械状態監視診断技術者(振動)」の資格認証を実施しており、弊社京浜事業所は資格取得のための訓練機関として(一社)日本機械学会より認定を受けております。

本資格は振動診断技術に特化したものであり、これまでに類の無い資格として、設計技術者、保全技術者から高度専門家まで、また、エネルギー産業をはじめとする様々な産業界で注目を浴び、振動診断技術スペシャリストの業務品質を保証する資格として大きな役割を担っています。

本資格は北米、中南米、中近東、東南アジアなど、世界各地で通用するものです。

なお、ISO 18436 規格改訂に伴い、2015年度第2回試験から訓練時間、試験問題数、合否問題数、合否判定基準、要求される能力等が変更されております。詳しくは状態監視振動診断技術者コミュニティのホームページ(<http://www.jsme.or.jp/conference/joutai/doc/news/ISO18436.pdf>)をご覧ください。

○資格取得の要件

本資格を取得するためには、以下2項目の要件を満足する必要があります。

- (1) (一社)日本機械学会認定の訓練機関が主催する「教育訓練」を受講し、修了すること
(訓練機関発行の修了証明書を取得すること)。
- (2) (一社)日本機械学会が主催する「認証試験」を受験し、合格すること。

尚、認証試験を受験するには、本教育訓練とは別に(一社)日本機械学会への受験申請が必要になります。

申込先 : 日本機械学会

送付方法 : 簡易書留

受付期間 : 2018年5月11日(必着)

詳細につきましては、(一社)日本機械学会ホームページにてご確認の上、手続きを行って下さい。

・ 認証試験の受験申請 : <https://www.jsme.or.jp/jotaiweb/vibration/announcement>

○申込先と受付期間

	申込先	受付期間
「教育訓練」 受講申込	東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所 機械状態監視資格認定訓練事務局	2018年3月26日(月)～5月14日(月)
「認証試験」 受験申請	(一社)日本機械学会 機械状態監視資格認証事業委員会	2018年3月26日(月)～5月11日(金)(必着)

○訓練要領

訓練カテゴリー		カテゴリーⅡ	カテゴリーⅢ
日 時	教育訓練	6月12日～15日 6月21日～22日（6日間） （各日8：30～18：30予定）	（今回実施なし）
	認証試験	6月23日（土） 12：30 集合 （8：30～受付可能）	（今回実施なし）
場 所 ※訓練開催・試験会場 共通です。		東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所 JR京浜東北線 鶴見駅 乗り換え JR鶴見線 海芝浦駅行き「新芝浦駅」下車徒歩1分	
定 員		約20名	——
費 用		137,800円（税込） 【割引制度適用】19,000円（税込）	——
内 訳	受 講 料	125,600円（税込） 【割引制度適用】6,800円（税込）	——
	テキスト代	7,000円（税込） （カテゴリーⅠ、Ⅱ、演習問題集）	——
	送 料	1,100円（税込）	——
	昼食代	4,100円（税込）	——
申込方法		添付申込書に必要事項を記入し、電子メールまたはFAXにて 送信願います。受講案内、テキストを送付させていただきます。	

○教育訓練費用について

- (1) テキスト価格が更新された場合は、新価格を適用して請求させていただきます。
- (2) 受講料割引制度

弊社京浜事業所では、以下の方を対象に受講料割引制度を導入しています。

制度適用を希望される方は、教育訓練申込時に申請して下さい。制度適用者に対しては、新規に修了証明書を発行致しません。なお、本費用には昼食代等の必要経費が含まれております。

- ・【対象者】弊社京浜事業所で教育訓練を受講・修了した方（修了証明書を取得済みの方）で、
（一社）日本機械学会認証試験に合格されていない方、または未受験の方。

○認証試験の受験資格

受験資格の詳細については、（一社）日本機械学会ホームページにてご確認をお願いします。

志願者「実務経験」について下表に示す累積時間が規定されていますが、本内容についても詳細は（一社）日本機械学会ホームページにて、ご確認をお願いします。

	カテゴリーⅡ	カテゴリーⅢ（今回実施なし）
累積実務経験	18ヶ月以上	36ヶ月以上

○問合せ先

〒230-0045

横浜市鶴見区末広町二丁目4番地
東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所
機械状態監視資格認定訓練事務局

E-mail: shindan@keihin.toshiba.co.jp

TEL: 045-510-6223

FAX: 045-505-6232



○添付資料

- ・「教育訓練」申込書
- ・カテゴリーⅡ 受講希望者アンケート用紙
- ・資格取得までの流れ

～ 以上 ～

2018年度 第1回 機械状態監視診断技術者(振動) 資格取得のための「教育訓練」申込書

宛 先： 東芝エネルギーシステムズ(株) 京浜事業所
 機械状態監視資格認定訓練事務局 行
 E-mail: shindan@keihin.toshiba.co.jp
 TEL: 045-510-6223 FAX: 045-505-6232

ISO 18436-2 準拠 機械状態監視診断技術者(振動) 資格取得のための「教育訓練」受講を申し込みます。

カテゴリー区分 (どちらかに○)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">カテゴリーⅡ</div> カテゴリーⅢ	
	※カテゴリーⅡを申込される方は、次頁アンケートもご記入の上、申込して下さい。	
受講料割引制度の適用 (どちらかに○)	申請しない 申請する (修了証明書番号：) ※制度適用申請される方は、取得済みの修了証明書番号を記入して下さい。	
フリガナ		
氏 名		
E-mail		
勤務先 ※和文表記 (会社名・事業部/工場・部課)		
勤務先 ※英文表記 (会社名・事業部/工場のみ)		
勤務先所在地	(〒 -)	
連絡先	電話	F A X
受講料請求書 送付先	フリガナ 代表者名	
	所 属	
	所在地	(〒 -)
	連絡先	(E-mail) (電話)
受講料・テキスト代 社内振替先 (*1)	SBU 拠点 部課コード	勘定科目 補助科目 製品カテゴリ
テキスト送付先 (所在地・宛先) ※勤務先と同じ場合記入不要	(〒 -)	
通信欄		

本申込書に記載された個人情報につきましては、ISO 18436-2 準拠 機械状態監視診断技術者(振動) 資格取得のための「教育訓練」以外の業務には使用致しません。

(*1)：東芝社内カンパニーの方のみ、ご記入下さい。

2018年度 第1回 機械状態監視診断技術者(振動) 資格取得のための「教育訓練」申込書

カテゴリーⅡ 受講希望者アンケート

カテゴリーⅡを受講希望する方は本アンケートに記入の上、前頁の申込書と共に送付下さい。

勤務先	氏名		
番号	質問事項	回答	
		はい	いいえ
1	業務で振動波形を見ることがありますか		
2	振動測定をしたことがありますか		
3	業務で振動診断に携わっていますか		
4	関数電卓を業務で使っていますか		
5	FFT（周波数分析器）を使えますか		
6	加速度計やその他の振動計を自分で装置にセットできますか		
7	振動問題に直面した時、何らかの対策を思い浮かべられますか		
8	ロータの釣り合せについて知識を持っていますか		
9	固有振動数という言葉を知っていますか		

※上記のアンケートで「はい」の数が6個に満たない方は、事前に配布するカテゴリーⅠのテキストを学習の上、受講して下さい。

資格取得までの流れ

